



令和6年12月10日
認定こども園ひばり保育園
境木 晴苗

今年も残すところあと少しとなりました。クリスマスや年末年始と忙しい時期になってきましたね。気ぜわしい毎日ですが、どうか良いお年をお迎えください。

《クリスマスとは…？》

子どもたちが楽しみにしているクリスマス。クリスマスが何の日かご存じでしょうか。クリスマスはイエス・キリストの誕生をお祝いする日です。誕生日だと思う人も多いですが、聖書にはイエス・キリストの正確な誕生日については記述がないため、クリスマスの日が誕生日ではない可能性があります。

《クリスマスの始まりは…？》

日本でのクリスマスの始まりは、1552年の山口県だそうです。当時はクリスマスではなく、ナタラと呼んでいたようです。他にもツリーやリース、カラーなどにも、それぞれ意味があるそうです。

《クリスマスの絵本》

「だれも知らないサンタの秘密／アラン・スノウ」

子どもたちが気になるのがサンタクロースの秘密。どうして子どもが欲しいものを知っているのか、いい子にしているかどうしてわかるのか…。サンタクロースについての秘密が、細かく具体的に図解入りで解説してくれる絵本です。

だれも知らないサンタの秘密



ひばり保育園では毎週月・水に園開放を行っています。

子育てなどについての相談がありましたらお気軽にご利用ください。



《お家でできるクリスマス制作》

《手形と足形の制作》

《材料》 絵の具・画用紙・丸シール

《作り方》

- ①好きな色の画用紙に絵の具で手形と足形をとります。
- ②絵の具が乾いたら、丸シールなどで飾り付けます。
- ③雪だるまの目や記念の日付を書き込んだら完成です。

額縁に入れると
さらにかわいいです♡



《気を付けたい冬の事故》

やけどや窒息などの事故は冬に多く見られます。高温ではない湯たんぽや電気カーペットなどに、長時間触れることでも低温やけどになります。子どもは皮膚が柔らかいため、やけどが重症化しやすいのです。浅いやけどでも体表面積の10%以上になると、脱水症状やショック症状を起こすことがあります。

《やけどした時の応急処置》

☆ 流水で20分以上冷やす。

→軽いやけどに見えても必ず、水道やシャワーなどで20分以上冷やしましょう。※衣服を着たままやけどをした場合は、衣服に張り付いた皮膚が剥がれる恐れがあるため、衣服を着たまま冷やします。

☆ 流水で冷やせない場合は…？

→流水を嫌がったり、顔などの流水が当てにくい場所をやけどした時は、氷を入れたビニール袋や保冷剤などを手ぬぐいや薄手のおしぼりにくるんで冷やします。

衣服に皮膚が張り付いている場合や化膿した時は受診しましょう。

